9月の園だより

《園長の言葉》　　平成 29 年度　竜光保育園　第 628 号

日中はまだまだ真夏と変わらないような暑さが続いていますが、こんがりと日焼し、どことなくたくましさを感じる子どもたちは、元気いっぱいに運動会のおけいこに励んでいます。

話題は変わりますが、先月末、関東地方の認可保育園内のプールにおいて、4 歳の女児が溺れて死亡するという、大変痛ましい事故が起きてしまいました。これからの未来があった尊いいのちが失われるという決して起こしてはならない事故ですが、私は当園と同様な社会福祉法人立の認可保育所であったことに二重のショックを受けてしまいました。今までの「園だより」において何度となく、認可保育所の優れた特性や認可外保育所等との差違について述べさせて頂いたなかでの事故です。事故の詳細については、素人がビニールシートで設営した滑りやすいプールで、代替の先生に来てもらう事もせず付き添いの保育士が 2 名とも遊具を運ぶために目を離したなど、起きるべくして起きた事故だとも言えます。この園の危機管理体制について、弁護や言い訳をするつもりは一切ありませんが、誤解を恐れずに言えば、事前にどれだけ考え得る安全策を講じていても、それでも事故は必ずどこかで起こると思います。想定外の事故が一瞬で起きてしまうのが保育現場です。では今回のような悲劇を繰り返さないためにはどうすればよいのかと言いますと、１つは、事故防止策を講ずるのと同じくらい、最悪の事故発生時を想定して、その際の被害を最小限に止めるための反復訓練を実施する(※心肺蘇生術や医療機関への緊急連絡方法など)事と、なんといっても「保育士間の共通認識づくりとその徹底さ」が重要です。例え立派なマニュアルがあってもそれが共通認識として個々になければ意味がありません。

まだまだ具体的に述べたいことはありますが、今後、認可の有無にかかわらず、保育所に対する目がいっそう厳しくなる中、亡くなられたお子様に対し哀悼の意を表すとともに、この事故を当園のみならず全ての保育園の日々の保育内容を省みさせて頂いた尊い契機として、職員一同肝に銘じて保育に取り組んでいく所存です。

9 月の行事予定

5 日(火)体操教室
13 日(水)誕生会
14 日(木)グループホームあしたば(訪問、桜組)
15 日(金)避難訓練、身体測定
18 日(月)東谷敬老会参加(桜組)
19 日(火)体操教室
21 日(木)～22 日(金)小運動会
26 日(火)体操教室
30 日(土)運動会

新道寺小学校の先生方による一日保育士体験

《東谷ランランランド》が来園してのシャボン玉あそび

《 先 生 の 広 場 》

vol.5　くらみつ　ちひろ　先生

☆Q.1「好きな食べ物」は?
A. “アイス”です。
一年中食べています。

☆Q.2「お気に入りの絵本」は?
A.『パンダ銭湯』です。子どもといっしょに笑えます。

☆Q.3 今一番行ってみたい国は?
A.“台湾”です。十份(シーフェン)で天燈(ランタン)を飛ばしてみたいです。

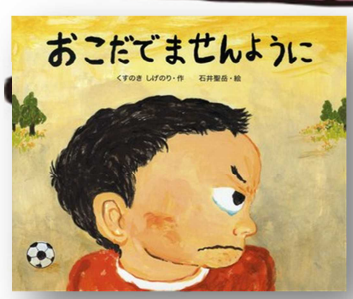
☆Q.4 毎日の保育で大切にしていることは?
A.子どもたちの気持ちに共感することです。

“スライム”あそびをしました。

「ひよこ菜園」で採れたブドウに大喜び

8 月のお誕生会です!

《おすすめ絵本のコーナー》



『おこだでませんように』作：くすのき しげのり
絵：石井 聖岳　出版社：小学館

年長～小学校向けかもしれませんが、以前紹介しました『ママのスマホになりたい』と同様に、是非とも保護者に読んで頂きたい作品。このお話の“ぼく”が七夕の短冊に一文字一文字懸命に描いた「おこだでませんように」の文字。読みながら目が“うるうる”します。

『ぱかっ』作：森 あさ子　出版社:ポプラ社

次から次へといろんなものが“ぱかっ”と登場します。小さなお子様でも何がでてくるかなと“ワクワク”感を楽しむことが出来、きっとお気に入りの一冊になるでしょう。読む度に子どもたちの笑顔にも会えますよ!